

# カウンセリングダ



スズメ

2025年  
vol.177

[抄録]

犯罪被害者等支援講演会～途切れのない支援の実現に向けて～  
居場所を奪われた犯罪被害者

犯罪被害者ご遺族 市川 武範 氏

北海道公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体

公益社団法人 北海道家庭生活総合カウンセリングセンター

〒060-0002 北海道札幌市中央区北2西7 かでる2・7

<https://counseling.or.jp>

TEL: 011-251-6408

FAX: 011-271-5068

北海道知事

鈴木直道



新年明けましておめでとうございます。新春を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

北海道家庭生活総合カウンセリングセンターにおかれましては、60年の長きにわたり、家庭生活に関わる様々な相談に対応されるとともに、犯罪被害に遭われた方の支援やカウンセラーの養成など、道民の皆様の安全安心な暮らしの確保に多大なるご尽力をいただき、心から感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、物価高騰の長期化による生活環境の厳しさに加え、単身世帯や単身高齢者世帯の増加に伴う孤独・孤立問題の深刻化が懸念される中、貴センターの皆様は、常に人に寄り添い、切実な声に耳を傾けられており、多くの方々の心の拠り所になっていることと思います。

道としましても、今後とも貴センターと連携させていただきながら、困難を抱える方々の状況に応じ、きめ細やかな相談や支援に努めるなど、誰もが安全に安心して暮らし続けられる社会づくりを進めてまいります。

本年も、皆様の変わらぬお力添えをお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

札幌市長

秋元克広



新年明けましておめでとうございます。謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年は、子ども医療費助成の対象拡大や官民連携窓口の開設、共生社会の実現に向けた条例制定の検討など、心豊かで明るい札幌にするためのさまざまな取組を進めてまいりました。

また、GX産業の集積と金融機能の強化・集積を目指す特区提案が国に認められるなど、脱炭素社会の実現や新たな産業の発展・創出に向け、大きく動き出した一年となりました。

本年は、水素エネルギーの普及を一層推進するとともに、「災害に強く環境にやさしいモデル街区」の形成に取り組むほか、北海道新幹線の札幌延伸を見据え街のリニューアルが進むことから、利便性や回遊性が高く、環境負荷の少ない新たな公共交通の実現を目指してまいります。

札幌も人口減少という一大局面を迎え、加えて資材価格の高騰など多くの課題に直面しておりますが、持続可能で希望ある街として次の世代に引き継いでいくため、本年も全力で取り組んでまいります。

本年が皆様にとりまして、素晴らしい一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

## 年頭のご挨拶

(公社)北海道家庭生活総合  
カウンセリングセンター

理事長 吉野 淳一



新年明けましておめでとうございます。

昨年中は、多くの団体や個人の方々から、わたしたち北海道家庭生活総合カウンセリングセンターに対しご支援をいただきました。誠にありがとうございます。本年もわたしたちはこれまでの活動を礎に、家庭生活相談や犯罪被害者支援、DV被害者支援などの諸活動に取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をいただければ幸いです。

令和7年は、どのような一年になるのでしょうか。国内に目を向けた時には、まず、この一年大きな災害が起きないように、それから、市民の生活を脅かす物価高や闇バイトに代表されるような凶悪な犯罪が収束していくようにと願わざるを得ません。

外国にまで目を向けてみますと、米国ではトランプ氏が再度、大統領に就任することとなります。それによって、ロシアによるウクライナへの侵攻がどのようになるのか、また、イスラエルとパレスチナ問題の行方や中国と米国の経済面での摩擦もどのようになっていくのか気になるところです。これらの外国の問題が気になるのは、物価高やガソリン価格の高騰といった問題に関連しているだけでなく、平和な市民の生活そのものが維持できるのかといった危機感につながっているためではないかと思えます。

国内にしろ、諸外国にしろ、人々の安定した生活が先の見えない状況になってきていると感じられます。このような生活不安といった背景も踏まえて、わたしたち北海道家庭生活総合カウンセリングセンターは皆さまからの相談を受けていきたいと思えます。本年もどうぞよろしく願いいたします。

北海道教育委員会

教育長 中島 俊明



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

貴センターにおかれましては、長年にわたり、様々な側面から家庭生活を支え、健康な明るい家庭づくりのため、ご尽力いただいていることに大変感謝いたします。

さて、それぞれの価値観やライフスタイル、家庭環境の多様化・複雑化などにより、地域社会におけるつながりが弱まっており、多様な主体による協働などにより、地域課題の解決に取り組んでいくことが求められています。

こうした中、貴センターにおいては、悩みを有する住民や支援を必要とする方々に寄り添い、専門的な知識をもつカウンセラーによる相談業務やカウンセラーの養成などの活動に取り組み、すべての地域住民が心豊かに安心安全に暮らすことが出来る社会の実現に寄与しており、今後の活動にも期待しております。

道教委としましては、生涯学習の推進や各種関係団体との連携を深め、社会の創り手となる人材の育成など、誰一人取り残さない持続可能な地域づくりに取り組んでおりますので、一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして本年が幸多き年でありますことをご祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

札幌市教育委員会

教育長 山根 直樹



新年、明けましておめでとうございます。年頭にあたり謹んで御挨拶を申し上げます。

貴センターにおかれましては、日頃から札幌市の教育行政の推進に多大なる御支援、御協力を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、家庭は、子どもたちが健やかに育つための重要な基盤ですが、近年は、家庭環境の多様化や地域とのつながりの希薄化、親が身近な人から子育てを学ぶ機会の減少などにより、子育て家庭の孤立化が進み、家庭が抱える不安や悩みが増大しています。

こうした中で、家庭生活に関する総合的な相談機能を担う貴センターの活動におかれましては、ますます重要な役割を果たしていくものと期待しております。

札幌市教育委員会といたしましても、保護者等が家庭教育について継続的に学び、交流する機会を提供するとともに、ウェブサイト「さっぽろ家庭教育ナビ」を通じて情報発信を行い、子育てに対する課題解決につながる支援を行って参ります。

どうか本年も、皆様のお力添えをよろしくお願い申し上げますとともに、貴センターの一層の御発展を心からお祈り申し上げます。

カウンセリングセンター

講師リレーエッセイ VOL.7

## 4 度目の年男

北海学園大学経営学部 教授

田中 勝則

2025年になりました。あけましておめでとうございます。タイトルの通り、私は今年4度目の年男を迎えます。随分と歳を重ねたものだと感じる一方、人生における48年という時間は長いようで短いものだと感じます。

振り返れば、20代はがむしゃらに学業やカウンセリングの基礎訓練に打ち込む毎日でした。30代では家庭を持ちながら全国を転々とする事になり、先行きの見えない不安に押しつぶされそうになることもありました。そして40代に入ってから想像以上の仕事上でのプレッシャー。人生の諸先輩とお話しさせて頂いていると、そろそろ残りの人生も限られてくるのでやりたいことの優先順位をつけたり、そのためにこれまでの取り組みを整理したりする必要があるのでと自問自答する日々です。

そんな中、これまでの人生の中でやり残したことについて考えることがあります。そうすると思いの外、子どもの頃の夢ややりたかったことが叶っていることに気付かされます。幸せなことこの上ありません。私の義父は「もう思い残すことはない」と口にして旅立っていきました。その境地に至るにはまだ早すぎるかもしれませんが、このような幸せをもたらしてくれたこれまで私に関わりを持ってくださった方々に感謝の気持ちを覚えることが年々増してきているように感じます。普段当たり前と思っていることにも感謝の気持ちを向けることで、心に余裕が生まれるような感覚になることがあります。もしかすると、そのような心の余裕がカウンセリングという営みに生かされていることがあるのかもしれません。

# 犯罪被害者等支援講演会

## ～途切れのない支援の実現に向けて～ 「居場所を奪われた犯罪被害者」

犯罪被害者ご遺族  
市川 武範 氏

2024年10月21日かでのアスビックホール



私たち人間は一人では生きていけません。とても弱い動物です。個を大切としながらも、集団を維持するには決まり事が必要です。1番は憲法です。2番目は法律です。3番目は、各自治体に制定を国が求めている条例です。時に条例は法律よりも優先して適用され、運用されるほど力の強い決まり事なんです。2004年12月に犯罪被害者基本法が国により制定されました。それから20年も経って、ようやく全都道府県単位での条例が制定されましたが、市町村単位ではまだまだです。事件のあった坂城町では5年前、台風19号で被災者が出ました。町は積極的に支援活動に職員を動員しましたが、私の家の事件では声もかけてくれない。それどころか住民票を伴う転居を警察を通して言ってきたのです。一時避難なのに住民票を移す。出ていけと言われてたと受け止めました。その年の9月に坂城町条例ができましたが、その条例がなかった時、事件直後のことからお話したいと思います。

令和2年5月26日深夜、自宅に暴力団幹部の男が侵入し、長女と次男が銃殺されました。二人とも頭部を打たれて翌朝亡くなりました。男も私の自宅のリビングで頭部を打ち、自殺したと見られています。真相は分かりません。被疑者死亡で書類送検され、この一件は処理されました。メディア報道を目にしたのは、5月28日が最初だったと思います。新聞、テレビです。そこには、警察の事情聴取で私たちが話した事実とは違うことや、表現のされ方、あるいは言い回しなどで、とても違和感を強く覚えることが多くありました。『犯人は1階の窓ガラスを割り侵入』私の自宅は平屋建てで、1階しかありません。『犯人は玄関を叩いたが、鍵がかかっていたため、隣の部屋の窓ガラスを割って侵入した』。犯人は玄関など叩いてはおりません。いきなり金属バットでリビングの窓ガラスを叩き割って突撃、侵入してきたのです。この記事は間違ってい

ます。また長女の職業は飲食店員ですが、多くのネット住民と呼ばれる人たちからは、キャバクラ嬢と捉えた書き込みが多くありました。このことは報道を目にした方々への問題提起、注文となるのでしょうか。

長男は、事件の2日前の5月24日、勤務先の会社の目の前にあるコンビニの駐車場で、同じ会社に勤める違う部署の女性社員と話をしていたところ、突然現れた見知らぬ大男に車を壊され、暴行を受け怪我をしました。そして私とともに警察に被害届を出し、男には逮捕状が出ていました。その男は、話をしていた女性社員の離婚している元夫でした。その元夫が犯人です。長男はその女性社員の自宅も住所も、携帯電話の番号さえも知らない。暴力団員と結婚していた過去があるなんて知る由もない。とぼっちりもいいところです。そして、長男だけではなく、最大のとぼっちりを受けたのは、銃殺されてしまった我が子二人です。果てなき未来を奪われてしまいました。こんな理不尽な形で。『捜査関係者によると、死亡した犯人と長男の間に女性をめぐるトラブルがあった』という記事がありました。それはあまりにも無神経で、無責任な発言であり、報道のされ方でもあると思います。長男が可哀想すぎます。本当に何も、悪いことなんてしていないのに。

24日に暴行を受け、25日に被害届を出して、その日の夕方に加害者が自宅に現れたことを受け、自宅がばれたため長男は保護指定され、警察の保護下に避難しました。しかし、私たち家族には避難の提案はありましたが、保護対象に指定はされず、警察と協議の上、被害を受ける危険は少ないとのことで避難をしませんでした。私は26日は仕事をし、犯行時刻は帰宅しようと車に乗り込むところでした。警察の調書にはそう記されているはずなのに、なぜ報道では勤務先となっていないのだろう。外出中でも間違いではないですが、それを見聞きした皆さんはどう思われるでしょう。こ

んな大変な時にどこをほつき歩いてるんだ。そんなネットの書き込みがその答えです。被害者保護を意識した警察からの発表、そして記者会見や報道の文言が大切なのだと思います。私の心が深く傷ついたのは言うまでもありません。『長男と犯人の元妻は同僚』そう書かれました。同僚と聞くと、皆様どう感じますか。一緒に仕事をしていて仲良くなったのだろう。その最たるものが職場恋愛であり、職場結婚ではありませんか。スキャンダラスな連想をされやすい表現でもありました。事実、そんなネットの書き込みが多かったです。さらに元妻という表現は、犯人目線の言葉なんです。長男の目線にしてみれば、勤務先の他部署の女性社員です。元妻と、勤務先の他部署の女性社員、印象がガラッと変わると思いませんか。それらの報道のされ方により、長男が銃撃事件の原因と受け取られてしまったように感じています。しかも、尾ひれがついて。家には中傷ハガキが届き、長男と私が責められ、ネット上では不倫関係にあったとか、犯人が死んで二人は邪魔者がいなくなって幸せになれるだとか、ただの憶測から生まれたであろうことが事実のように書き込まれました。自分の物差しだけで書き込みをするのは危険を伴います。言葉は命を奪う凶器になります。一歩立ち止まって、冷静に発言、発信していただきたい。ただし、人を救う素晴らしい力があるのも言葉の持つ魅力でもあります。人を救う道具として言葉を選び、言葉の花束を捧げていきたいと思います。

事件後の私たち家族の状態、心中は、妻が二人の後を追いたがり、目が離せませんでした。長男は普通に見えましたが、平気なわけがありません。気が狂ってもおかしくない状態でありながら、坂城の家に一人で住んでも良いと言うとても優しい子です。心に受けた傷は深く、時間がたてば解決されることは無く、時が経つほど辛くなるものです。誤った情報によって、被害者である私たち家族が悪者にされてしまったんです。

長男の名誉回復のために社会への発信を始めました。長男の命を守るために始めたことですが、それは妻の命を守ることにもなるのです。それができるのは私しかいません。なので発信し、立ち上がりました。長野県の犯罪被害者等支援条例制定への意見陳述メンバーとして県知事との面談や、いくつかの団体などから講演依頼をいただくようになりました。それが、声を上げることができないまま苦しんでおられるたくさんの方

々のお力にもなるのであれば、応えよう。そう決意し、今日に至っています。



取材などでよく、二人はどんなお子さんでしたかと聞かれてきました。本日はこれまでとは違うことをお話したいと思います。二人ともスプリンターで、保育園から小学校低学年まではかけっこ短距離走が早く、リレーの選手になったこともありました。しかし直人には先天性心疾患があり、競技として取り組むことはありませんでした。杏菜が6年生の時、膝関節にできた骨軟骨腫と診断を受け、その年から体育の授業は見学になりました。二人とも病によって得意な分野を諦めざるを得なかったわけですが、そんな中でも自分には何ができるのだろう、向いていることは何だろうと、自分に課せられた健康問題や体力と向き合いながら、これからの人生を一生懸命見つけようとしていました。私たち親は、ただ見守ることしかできません。そんな二人が私たちよりも早く旅立っていきました。何も人生を終えるところまで揃ってスプリントしなくても良いのにねと寂しく思います。

犯罪の被害に遭うということは、いつ、どこで、誰の身に起こるか分からない。決して他人事ではない。私たち犯罪被害者のことを、遺族のことを、その存在を、その心を理解しようとしてください。どう市民の皆様にも周知していただくかが、大切なことなのです。決して一人じゃないよ。何人かの方にそう言っていただきました。その方々に救われて生きてこられました。その中には、報道機関の方もいます。温かい言葉を、心を持った方々と共に生きていく。孤立しないでここまで来れた。そして明日が来る。ご来場いただきました皆様とともに、未来に向けて歩いて行こうと思っています。本日はありがとうございました。

# ご支援ありがとうございます

令和5年10月～令和6年9月

五十音順・敬称略



## 賛助会員の皆様

伊藤組土建株式会社	札幌方面東警察署 親和会	医療法人資生会 千歳病院	一般社団法人 北海道警備業協会
岩倉建設株式会社	札幌方面室蘭警察署 親睦会	道路工業株式会社	一般社団法人 北海道警備業協会室蘭支部
税理士法人 岩城会計事務所	三共舗道株式会社	苫小牧信用金庫	北海道警察本部警務部警務課 親睦会
岩田地崎建設株式会社	サンコー事務機株式会社	TOMASEIホールディングス株式会社	北海道警察本部 生活安全部 少年課
岩内警察署 親和会	三和工業株式会社	株式会社 中山組	北海道警察本部 捜査第一課親睦会
一般社団法人 江別医師会	自動車安全運転センター 北海道事務所	中山ミシン商事株式会社	一般社団法人 北海道警友会
学校法人大原学園 大原法律公務員専門学校	瑞玄寺 伊藤 美妙	西警察署 親和会	北海道コカ・コーラボトリング株式会社
大森園株式会社	株式会社 砂子組 札幌本店	萩原建設工業株式会社	北海道コカ・コーラボトリング株式会社
開原寺 長谷川 瑞学	医療法人社団 桑園むねやす眼科	橋本靖弘税理士事務所	ペンディング・リテール営業本部
株式会社 華連警備保障	有限会社 大栄シーリング	一二三北路株式会社	北海道ライフサポートセンター
環境エンジニアリング株式会社	大成建設株式会社 札幌支店	不二建設株式会社	馬淵建設株式会社
有限会社 クロースパット	株式会社 田中組	北央道路工業株式会社	円山・参道前法律事務所
こぶし建設株式会社	株式会社 玉川組	北陽警備保障株式会社	宮坂建設工業株式会社
札幌方面豊平警察署 親睦会	千歳警察署 親和会	一般社団法人 北海道医師会	株式会社 吉本組
			その他個人会員 25 名



## 寄付金を頂いた皆様

有限会社 印名堂	中央警察署 (募金)	北海道警察本部 交通機動隊	一般財団法人 北海道信用金庫ひまわり財団
上山試錐工業株式会社	豊平警察署 (募金)	北海道警察本部 交通捜査課	北海道遊技事業協同組合
浦河警察署 (募金)	株式会社 中山組	北海道警察本部 総務課	株式会社 マテック
小樽警察署親睦会	北海道警察本部 (募金)	北海道警察本部 地域企画課	南警察署 (募金)
白石警察署 (募金)	北海道警察本部 運転免許試験課	北海道警察本部 通信指令課	室蘭警察署 (募金)
滝川警察署 (募金)	北海道警察本部 警務課親睦会	北海道集団精神療法研究会	その他個人 25 名



## 寄付型自動販売機対応メーカーの皆様

アサヒ飲料株式会社 北海道支社	サントリービバレッジ	ネオス株式会社	北海道コカ・コーラボトリング株式会社
株式会社 アベックス	ソリューション株式会社	ポッカサッポロ北海道株式会社	北海道ペンディング株式会社
株式会社 北海道伊藤園	グイドードリンコ株式会社	北海道キリンビバレッジ株式会社	



## 寄付型自動販売機設置者の皆様

有限会社 青山商会	株式会社 久上工藤商店	知床第一ホテル	有限会社 トライマート
旭川商工会議所	釧路市交流プラザさいわい	進栄ロックサービス株式会社 本店	鳥山電気工事株式会社
旭川アサノコンクリート株式会社	株式会社 釧路自動車専門教習所	有限会社 真貝林工	株式会社 中標津町自動車学校
株式会社 芦田建設	株式会社 釧路スィミングクラブ	株式会社 新札幌自動車学園	中標津町商工会
厚岸漁業協同組合製氷冷凍部	株式会社 工藤電機	砂川市総合体育館	株式会社 中山組
有限会社 網走原生牧場観光センター	株式会社 恵新自動車学園	砂川自動車学校	株式会社 長久保建設
ALSOK北海道株式会社	株式会社 交通学園紋別自動車学校	有限会社 誠和運輸	株式会社 新国工業
生田原温泉ホテルノースキング	興北建設株式会社	桑園自動車学校	日東建設株式会社
有限会社 稲村商会	有限会社 コープはまなか本店	そば処福住給本店	ネットヨタ北見株式会社
岩田地崎建設株式会社	株式会社 小林組	株式会社 空知自動車学園	株式会社 根室相互自動車学校
植村土建株式会社	有限会社 小林自動車整備工場	株式会社 第一会館	株式会社 野口商店
ヴェラハイツ潮見	斉藤井出建設株式会社	一般財団法人 滝川市スポーツ協会	野付牛自動車学校
歌志内市立病院	佐々木和治	田海商店	能登谷ストアー
美しが丘自動車学校	医療法人社団 恵愛会 佐々木病院	有限会社 谷口商事	登別ランドホテル
駅前ホテルバルーデ釧路	学校法人 滋慶学園 札幌看護医療専門学校	田中物産店	株式会社 のむら 葬祭音更町民畜場
枝幸町総合体育館	札幌学院大学 新札幌キャンパス	株式会社 手塚組 高江事務所	パーラーエース木古内店
遠軽自動車学校	有限会社 佐藤重工	地産地消の店チコリ	パーラーヤマト雄武店
沿岸バス株式会社	ザ・ベジタブルショップ 2 1	株式会社 中央バス自動車学校	株式会社 花木運送
株式会社 オートサービスヤマグチ	佐呂間トラック株式会社	道南バス株式会社	歯舞漁業協同組合
オホーツク温泉 ホテル日の出岬	沢口産業株式会社	株式会社 道北自動車学校	はばろ温泉サンセットプラザ
有限会社 オホーツク自動車学校	株式会社 三共後藤建設	株式会社 当麻振興公社	ハヤサカ自動車工業株式会社
オホーツク紋別空港	静内総合自動車学校	道路工業株式会社	広瀬水産株式会社
株式会社 カーサービス釧路愛国店	士別軌道株式会社	株式会社 ドーコン	福島水産加工協同組合
株式会社 菅野組	シャワーアイランド光紀	とままえ温泉ふわっと	不二建設株式会社
北野靴店	植栄興業株式会社	巴産業株式会社	株式会社 プライム運送

# 北海道被害者相談室だより

## 【公開講演会を終えて】

令和6年10月21日（月）午後6時より、かでのアスピックホールに於いて、令和2年5月26日に長野県坂城町の自宅に全く面識のない暴力団の男が押し入り、自宅にいた長女杏菜さん（当時22歳）と次男直人さん（当時16歳）が銃で撃たれ亡くなられた事件の被害者遺族、市川武範さんをお招きして「居場所を奪われた

**犯罪被害者等支援講演会**  
～途切れない支援の実現に向けて～  
参加無料

**「居場所を奪われた  
犯罪被害者」**  
犯罪被害者ご遺族 市川 武範氏

令和2年5月26日深夜、長野県坂城町で、全く面識のない男が自宅に侵入し、長女（当時22歳）、次男（当時16歳）を銃撃後、尊厳自殺した。事件後はメディアによる露骨なインタビューの心無い取材ぶりに悩まされ、半年後、地元紙に事件に関する記事が掲載されたことを受け、様々な立場に置かれている被害者の状況などについて、全国での講演活動が始まる。

日時 令和6年10月21日（月）  
午後6時～午後7時30分（開場 午後5時30分）  
会場 かでのアスピックホール  
（札幌市中央区北5条西7丁目市民活動センター）

主催 北海道警察本部「犯罪被害者等早期援助関係」  
主催 公益社団法人北海道警察生活支援センター  
北海道被害者支援センター  
共催 北海道 北海道警察本部 札幌市  
後援 札幌高等検察庁 札幌地方検察庁 札幌弁護士会  
日本司法支援センター札幌地方事務所 北海道教育委員会  
札幌市教育委員会

【お申込み・お問合せ】  
TEL:011-251-6408 FAX:011-271-5068

事前にTEL・FAX・WEBでお申込み下さい。  
QRコードで申し込み

犯罪被害者」と題して、犯罪被害者等支援講演会を開催いたしました。

犯罪被害者のこと、存在、その心を理解してほしいとの思いが、来場の皆さまの心に届けられました。（講演内容は4～5ページに掲載）

ロファクトリーアトリウムを会場として開催いたしました。

今年は開催時間を午後4時からとし、昨年以上の来場者の皆様に啓発グッズを配布することができました。



クリスマスツリーの下で、被害者の手記の朗読、北海道警察音楽隊の息の合った演奏、カラーガード隊の華麗な演舞に心地よいひと時を過ごしていただき、犯罪被害に対する理解を市民の方々に伝えることができました。

## 【養成講座の開催】

◆「令和6年度支援活動員候補者養成講座」の開催  
ある日突然あなたが被害に遭ったら・・・被害者の支援活動員候補者の養成の他に、広く被害者支援の事を知っていただくことを目的としております。

## 【研修会への参加】

- 相談員が各研修会に参加して研鑽に努めました。
- ◆「2024年度直接的支援実地研修」への参加  
（公社）被害者支援都民センターにて行われた研修に参加いたしました。
- ◆「全国犯罪被害者支援フォーラム2024・令和6年度秋期全国研修会」に参加いたしました。
- ◆「令和6年度全国被害者支援ネットワーク（北海道・東北ブロック）質の向上研修下半期研修会（札幌会場）」に参加いたしました。

## 【犯罪被害者週間における相談室の取り組み】

「犯罪被害者等基本法」の制定に因み、11月25日から12月1日までを「犯罪被害者週間」とし、被害に遭われた人たちの状況を理解し、社会全体で支え、誰もが安心して暮らせる社会の実現を目的として全国的に広報啓発活動を展開しています。

## ◆ 街頭キャンペーン

犯罪被害者週間に併せた街頭キャンペーンを、北海道・札幌市・北海道警察本部（当室と共催）そして札幌高等検察庁・札幌地方検察庁・札幌弁護士会犯罪被害者支援委員会・法テラス・北海道警友会・学生ボランティアの皆様の協力をいただき、昨年と同じサポ

p. 6 より

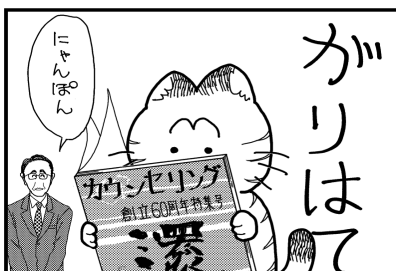
株式会社 古館石油  
株式会社 ブンテン  
特別養護老人ホーム 萌寿園  
有限会社 北修  
株式会社 ホクタン  
株式会社 北斗  
有限会社 ホンペイント販売  
北海道電建株式会社  
学校法人 北海道科学大学  
（HUSサポート株式会社）  
北海道警察  
株式会社 北海道新聞 若林販売所

北海道ハートバス 厚別営業所  
堀商店  
有限会社 前田商店  
松前温泉休養センター  
松前町町民総合センター  
松前町立松前病院  
有限会社 丸二永光水産  
道の駅 あっさぶグリーンプラザ227  
道の駅 いわいガイドセンターたら丸館  
道の駅 うとろシリエトク  
道の駅 上ノ国もんじゅ  
道の駅 北前船松前

道の駅 しりうち・知内町物産館  
道の駅 パパスランドさつる  
道の駅 羊のまち侍・しべつ  
道の駅 まるせつ「木芸館」  
道の駅 みそぎの郷きこない  
株式会社 南大通ビル  
道の駅ルート229元和台  
室蘭総合自動車学校  
室蘭中央自動車学園  
一般財団法人 めまべつ産業開発公社  
もろた設備  
山崎石油株式会社

株式会社 余市自動車工業  
リカーショップ小野



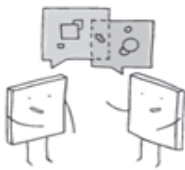


編集後記

あけましておめでとうございます。  
 昨年末に日本原水爆被害者団体協議会の活動がノーベル平和賞を受賞しました。被ばくされた方々が核廃絶を諦めないと訴え、この思いを若い世代が受け取り繋いでいます。地道な活動が世界の為政者の心に届き戦禍の無い地球になるよう願っています。 樹々

令和7年度 3級カウンセリング研修講座 4月開講予定

受講生募集



～生涯学習の一環として

カウンセリング学を学んでみませんか～

お申込み・お問合せはカウンセリングセンターへ

☎ 011 (251) 6408

出逢い

千歳市家庭生活カウンセラークラブ

代表 坂野 睦実

心身とも苦しくもがいていた頃、千歳市の『広報ちとせ』に家庭生活カウンセラー養成講座受講生募集の小さな文字が浮き上がって目に飛び込んできた。即決で受講生となった。当時千歳のクラブは、まだ設立数年という若さでクラブや養成講座運営委員会の先輩方が、自分たちの志しがクラブ設立と言う実になり誇らし気に、そして、献身的に私たち受講生を支えて下さったのを思い出す。

そのクラブも来年は設立30周年を迎える。去年は、「道新ボランティア奨励賞」をいただき、先人のご功労と運営の継続に携わって来た仲間たちの継続が結果となり嬉しい出来事となった。奨励賞の副賞で、函館カウンセラークラブとの研修交流会開催に至り、貴重な機会を得た。中々地方クラブとの交流に恵まれずにいたが、函館カウンセラークラブの活動を支えている皆さんに直接お会いし、互いの目を見ながら話しを伺えたことは、大きな糧となり刺激的な一日となった。

さて、受講生となりクラブの運営にも関わるようになって26年がたった。カウンセリングマインドを学ぶという生涯学習の中で多くの教えや影響を受けた方たちに出逢えたことに感謝している。鈍感力が増した最近だが、これからは今以上に偶然、必然の小さな出逢いにも気づけるよう心に余裕を持ちたいと思っている。

\* お詫びと訂正 \*

令和6年10月発行の広報誌「カウンセリング」vol.176 17頁 相談事業「道内各地区相談」の記事に誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。皆さまにはご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

千歳 ☎0123-27-2882

正 心配ごと相談所 (火・水) 13:00-16:00

誤 // (火・水) 10:00-15:00

北海道遊技事業協同組合

理事長 合田康広

～地域社会に貢献～

当組合は、身近で手軽な大衆娯楽業界として健全営業に努めるとともに、地球環境保全に配慮したCO2削減や地域に根ざした社会貢献活動を推進しております。

事務局 〒060-0031 札幌市中央区北1条東2丁目5番地8 創成パークビル5F

TEL(011)222-3133 FAX(011)232-4608

WE LOVE THE EARTH

ワタクシタチハ チキウヲ タイセツニ シマス

Tea For Earth Loving People—Oomori-en—

チキウヲ アイスルビトノ オチャーオオモリエン



札幌の日本茶専門店 大森園株式会社

自然の恵みと天然の味わいをやさしいおもてなしで皆さまへ。

〒064-0806 札幌市中央区南6条西23丁目4-20(YDIビル1階)